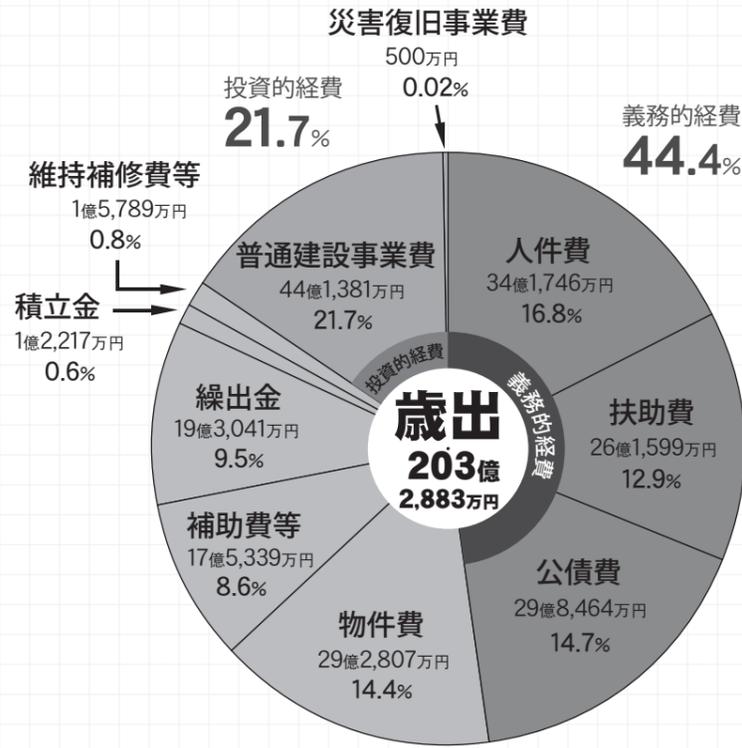


一般会計…歳出
(支出)

- ◆公債費…これまでに借り入れた地方債の償還終了に伴う減額などにより、前年度に比べ2,461万円(0.8%)の減額となっています。
- ◆普通建設事業費…新庁舎建設事業や防災コミュニティセンター整備事業、小学校大規模改造事業などにより、前年度に比べ4億6,428万円(11.8%)の増額となっています。
- ◆積立金…防災対策基金の減額などから、前年度に比べ1億3,235万円(52.0%)の減額となっています。



平成29年度予算総額は
309億4,443万円

市の仕事は広範囲にわたるため、性質ごとに予算を、一般会計・特別会計・企業会計に分けています。一般会計予算と特別会計予算を合わせた予算総額は309億4,443万円、前年度に比べ5億8,812万円の減額となっています。



予算
編成

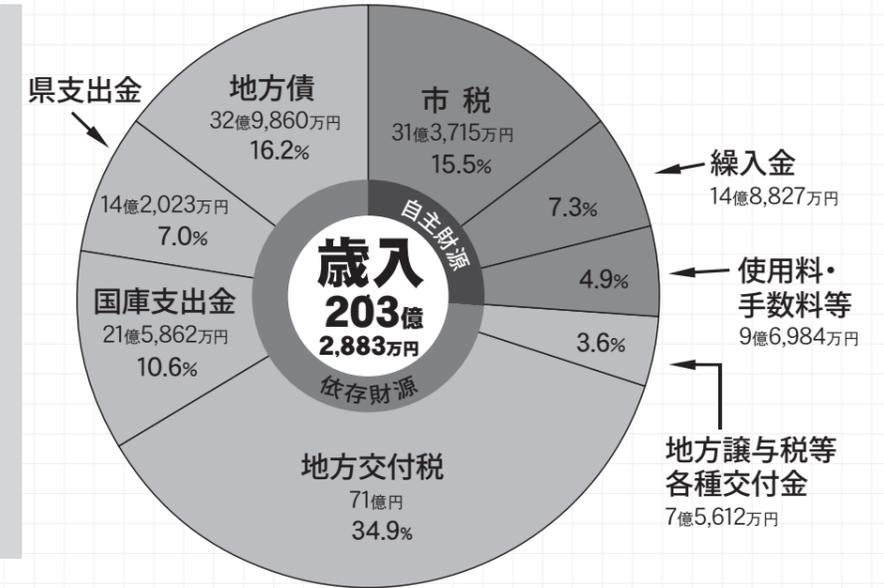
税金や国からの交付金などが主な収入で、福祉や教育、道路・公共施設等の整備など、市の基本的な仕事を行うためのもの

一般会計 203億2,883万円

前年度一般会計当初予算額 202億7,608万円

一般会計…歳入
(収入)

- ◆市税…所得割や法人税割の伸びなどにより、前年度に比べ9,922万円(3.3%)の増額となっています。
- ◆地方債…新庁舎建設事業に16億8,130万円、学校等教育施設整備事業に2億7,430万円など、前年度に比べ7億4,120万円(29.0%)の増額となっています。



依存財源…地方交付税や地方債など、国などの決定に基づいてもらったり借りたりするお金

自主財源…市税などが自主的に確保できるお金

特別会計 106億1,560万円

前年度特別会計当初予算額 112億5,647万円

- 国民健康保険特別会計(53億7,965万円)
- 簡易水道事業特別会計(2億8,296万円)
- 後期高齢者医療保険特別会計(4億8,737万円)
- 下水道事業特別会計(7億1,872万円)
- 介護保険特別会計(32億850万円)
- 農業集落排水事業特別会計(3億8,344万円)
- 工業団地造成事業特別会計(1億1,865万円)
- 漁業集落排水事業特別会計(3,631万円)

企業会計

水道事業など、その仕事自体に使用料などの収益があり、支出を収益で賄っているもの

水道事業会計

収益的(収入)4億6,026万円 (支出)3億6,835万円
資本的(収入)7,696万円 (支出)3億1,244万円
水道事業経営のために設けられた、独立採算性の会計です。収入の大部分は、私たちが支払う水道使用料です。

工業用水道事業会計

収益的(収入)3,327万円 (支出)1,816万円
資本的(収入)0万円 (支出)30万円
香我美町内企業1社が支払う工業用水道使用料で運営されています。

用語解説

- ◆【歳入】
◆地方交付税…地方自治体のサービス水準を一定に保つため、国税の一定割合などを国が地方へ交付するもの
◆国県支出金…特定の事業の財源として、国・県が自治体に交付する補助金など
◆地方債…施設の建設や土木工事などにかかる経費の一部を、金融機関などから借り入れるもの
- ◆【歳出】
◆人件費…職員の給料や議員報酬など
◆扶助費…生活保護費や医療費、児童手当など
◆公債費…地方債を返済するための経費
◆物件費…消費的経費の総称。消耗品・備品購入費、公共施設の管理委託料や光熱水費など
◆補助費等…一部事務組合や各種団体への負担金・補助金など
◆繰入金…特別会計へ繰り出しをするもの
◆積立金…基金へ積み立てをするもの
◆維持補修費等…施設などの維持補修にかかる経費や、貸付金・予備費など
◆普通建設事業費…道路や建物などの整備・建設にかかる経費
◆災害復旧事業費…災害の復旧にかかる経費